

令和4年(2022年)4月19日(火曜日)

バイオトイレ実証実験

GW三島広島・北広島町に設置

三島市のNPO法人
 グラウンドワーク(G
 W)三島はこのほど、杉
 チップでし尿を分解す
 るバイオトイレの実証
 実験を広島県北広島町
 のキャンプ場・グラン

ピング施設で始めた。
 富士山でも登山客向け
 に使われているし尿処
 理の技術を活用し、10
 月まで管理の期間やコ
 スト、衛生面などの有
 用性を検証する。

し尿を微生物に混合
 させた後、杉チップに
 混ぜてアンモニアや有
 機物を水と窒素ガスに
 分解する。1日当たり
 の処理能力は160ℓ

300人分と高く、水
 や杉チップの補充は基
 本的に不要のため管理
 の手間が少ない。杉が
 持つ消臭作用でにお
 いは大幅に軽減され、使
 い方は水洗トイレと
 同じ。今回設置したキ
 ャンプ場やグランピン
 グ施設は8月にオープ
 ンする予定で、実証実
 験では利用客に加え
 開設工事の関係者や登
 山客らに使用してもら
 を図る方針。

GW三島によると、
 全国でし尿処理の対策
 に苦慮するキャンプ場
 や屋外観光施設は多い
 ほか、災害時の避難所
 でもトイレの確保が課
 題となっている。富士
 山でバイオトイレの設
 置、運用につなげたG
 W三島は九州地方でも
 実証実験に乗り出し、
 全国各地でさらに普及



実証実験に向けて設置されたバイオ
 トイレ＝広島県北広島町